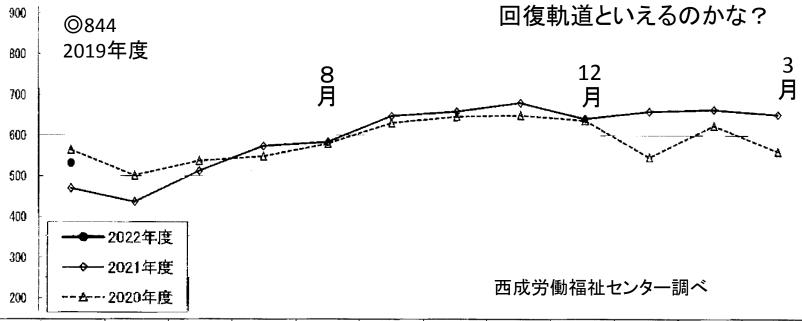
2012年的多年港湾

自然で飲み小さなままも武器になるちろうだろうれのあがいれるかんは役立りだろうからいりが、シメンメしだすのだろうかの畑からいのあと、10日もすれば、国西も梅雨に入り 値よりになっていきろうだ。 ロシアからの輸入は、アレミル麦、木材、石炭石油ウクライナの戦争も、すぐには終りそうもない。 なっているという。それは、すぐ日本の野菜など食糧の 天然がスあたりかと思っていたらのなまや塩代かりか 肥料などもあり、肥料は昨年のる倍ぐらいさいく

からも権利と中国企業方たりにませいかいてる。 もっているが、ウクライナからは、ロシャからガスを愛見 と批判している。ウワライナに渡す武君も別程の 料をはもらくなり、みんなの不満はさゆきっていく うな!権益で午ばなせ!と迫られている。ロシア れている。シベリアでも然がスの事業をやり権養を 知らりうさいからなってきていますとの歌手ではいロシアになかないものを渡すとか、世界もこの歌手で なくすためどなの警備かりドマンの全に使えく イメリカも、ケ北円ウクライナーサンパ、たべイデンに 「フンプがかけついて、そのられ用は、射殺事件を しかし、椒退すると日本国内の電力やエネルギー すびに日本ものと流さない教やとしてまきこま

コロナの影響ボチボチ脱却か?

年度始めの4月 2019年1日平均844人。コロナの影響で2020年は564人 翌2021年は最悪の470人 今年はすこし戻して532人



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
2022年度	532												532
2021年度	470	436	512	573	583	647	659	680	641	659	664	652	598
2021年度比	13.2%	,											-11.0%
2020年度	564	501	537	548	579	630	646	649	637	546	624	561	585
2020年度比	-5.7%			•									-9.1%